令和4年度

建設経済部

産業振興課

（一般会計）

１２月補正予算説明資料

令和4年度　12月補正予算　総括表（一般会計）

（建設経済部　産業振興課）

（単位:千円）

歳　　入				
科　目	名　　称	既定額	補正額	計
13.1.5	商工使用料	236	0	236
15.1.5	県事務委譲交付金	10	0	10
15.2.4	労働費県補助金	1,500	0	1,500
15.2.6	商工費県補助金	1,356	1,596	2,952
16.1.1	財産貸付収入	6,019	0	6,019
16.2.1	不動産売払収入	259,976	0	259,976
17.1.2	総務費寄附金	600,000	0	600,000
18.1.5	地域雇用創出推進基金繰入金	14,334	0	14,334
18.1.16	産業振興基金繰入金	256	0	256
20.3.1	中小企業融資貸付金元金収入	152,000	0	152,000
20.4.3	雑入	640	0	640
歳入合計		1,036,327	1,596	1,037,923

歳　　出				
科　目	名　　称	既定額	補正額	計
2.1.6	企画費	425,380	0	425,380
5.1.1	労働諸費	24,834	0	24,834
7.1.2	商工業振興費	299,428	0	299,428
7.1.3	企業誘致育成推進費	216,411	1,108	217,519
7.1.4	観光費	19,308	△ 13,459	5,849
歳出合計		985,361	△ 12,351	973,010

令和4年度　12月補正予算説明資料（一般会計）

（歳出）　　建設経済部　産業振興課　たがわ魅力向上推進室　　（単位：千円）

予算書のページ			事業コード	総合計画区分	既定額		補正額		計	
26	～	27	381203		事業費	0	事業費	1,108	事業費	1,108

款		項		目		財源内訳		既定額	財源内訳		補正額	財源内訳		計
7	商工費	1	商工費	3	企業誘致育成推進費		国	0		国	0		国	0
							県	0		県	1,108		県	1,108
事業名	産業振興基金費						地方債	0		地方債	0		地方債	0
対象	市内外住民						その他	0		その他	0		その他	0
目的	田川市の産業振興に資する基金の積立て						一般財源	0		一般財源	0		一般財源	0

事業内容及び実施方法等	科目		予算額	科目		予算額
「田川市産業振興基金条例」に基づく、本市の産業振興に資する基金の積立て	24	産業振興基金積立金	1,108			
備考欄（メモ）						
				計		1,108

予算書のページ			事業コード	総合計画区分	既定額		補正額		計	
26	～	27	380730	○	事業費	13,859	事業費	△13,459	事業費	400

款		項		目		財源内訳		既定額	財源内訳		補正額	財源内訳		計
7	商工費	1	商工費	4	観光費		国	0		国	0		国	0
							県	0		県	0		県	0
事業名	地域のまつり支援事業費						地方債	0		地方債	0		地方債	0
補正の理由	新型コロナウイルス感染症拡大によるまつり開催中止に伴う減額補正						その他	2,000		その他	△2,000		その他	0
							一般財源	11,859		一般財源	△11,459		一般財源	400

補正の内訳	科目		既定額	補正額	計
まつり開催中止に伴う予算の減額 ・丸山公園花まつり（令和4年4月分） ・風治八幡宮川渡り神幸祭 ・春日神社神幸祭 ・後藤寺芸能市民の広場 ・TAGAWAコールマイン・フェスティバル	7	表彰記念品料	10	△10	0
	11	し尿汲取手数料	350	△300	50
	12	県指定無形民俗文化財支援事業関係業務委託料	107	△107	0
	12	丸山公園花まつり警備委託料	533	△252	281
	13	器具借上料	418	△418	0
備考欄（メモ）	18	まつりIN田川実行委員会負担金	1,500	△1,500	0
	18	TAGAWAコールマイン・フェスティバル負担金	7,000	△7,000	0
	18	川渡り神幸祭山笠保存会補助金	3,000	△3,000	0
	18	後藤寺芸能市民の広場補助金	872	△872	0
	計		13,790	△13,459	331

令和4年度　12月補正予算説明資料（一般会計）

（歳入）　　建設経済部　産業振興課　たがわ魅力向上推進室　（単位：千円）

予算書のページ			款		項		目		既定額	補正額	計
16	～	16	15	県支出金	2	県補助金	6	商工費県補助金	1,356	1,596	2,952

節		既定額	補正額	計	説明
2	観光費補助金	1,356	1,596	2,952	

項目	既定額	補正額	計
	1,356	1,596	2,952
合計	1,356	1,596	2,952

宿泊税交付金の当初見込みからの増による

令和4年度12月補正予算説明資料 （一般会計）

（債務負担行為）　　建設経済部　産業振興課　たがわ魅力向上推進室（単位：千円）

<table>
<tr><th rowspan="2">事項</th><th rowspan="2">期間</th><th rowspan="2">限度額</th><th colspan="4">左の財源内訳</th></tr>
<tr><th>国県支出金</th><th>地方債</th><th>その他</th><th>一般財源</th></tr>
<tr><td>ふるさと納税応分型事業所設置奨励金</td><td>令和7年度から
令和9年度まで</td><td>誘致企業が、事業所の新設に伴い、家屋及び償却資産を取得するために要する費用</td><td colspan="4">全額一般財源</td></tr>
<tr><th>事業内容及び実施方法等</th><th colspan="6">限度額の積算方法</th></tr>
<tr><td rowspan="7">・趣旨：本市ふるさと納税を拡充し、かつ、産業振興及び雇用増大に資するため、市内に事業所を新設し、ふるさと納税返礼品を提供する事業者に対して、ふるさと納税額に応じた奨励金を交付するもの

・期間：今回は、令和6年度からの操業開始を予定しており、令和6年度から令和8年度までの年度ごとにおける対象となるふるさと納税寄附額を対象に、令和7年度から令和9年度までの各年度ごとに交付予定である。</td><td colspan="3" rowspan="7">・交付額：対象となる返礼品を指定して寄附された前年度中におけるふるさと納税寄附額の30%相当額を、奨励金としてその翌年度に交付する。（投下固定資産総額が2，000万円以上であること等を要件とし、3年間を期限とする。また、奨励金の総額は投下固定資産総額を上限とする。）</td><td colspan="2">科目（節）</td><td>金額</td></tr>
<tr><td>18</td><td>補助金補助及び交付金</td><td>限度額に同じ</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">計</td><td>限度額に同じ</td></tr>
</table>

令和4年度

建設経済部

農政課

（一般会計）

１２月補正予算説明資料

令和4年度12月補正予算　総括表（一般会計）

（建設経済部　農政課 ）

（単位:千円）

歳　　入				
科　目	名　　称	既定額	補正額	計
13.1.4	農　林　業　使　用　料	8	0	8
15.2.5	農 林 業 費 県 補 助 金	63,714	2,100	65,814
18.1.11	ふ る さ と 水 と 土 保 全 基 金 繰 入 金	5,719	0	5,719
20.4.3	雑　　入	47	0	47
歳　入　合　計		69,488	2,100	71,588

歳　　出				
科　目	名　　称	既定額	補正額	計
2.1.16	諸　　費	5	0	5
6.1.2	農　業　総　務　費	5,134	0	5,134
6.1.3	農　業　振　興　費	63,115	807	63,922
6.1.4	畜　産　業　費	23,321	7,900	31,221
6.2.1	林　業　総　務　費	1,990	0	1,990
6.2.2	林　業　振　興　費	6,956	0	6,956
歳　出　合　計		100,521	8,707	109,228

令和4年度12月補正予算説明資料 （一般会計）

（歳出）　　建設経済部　農政課　農業振興係　　（単位：千円）

予算書のページ			事業コード	総合計画区分	既定額		補正額		計	
24	～	25	350510		事業費	207	事業費	807	事業費	1,014
款		項		目	財源内訳		財源内訳		財源内訳	
6	農林業費	1	農業費	3 農業振興費	国	0	国	0	国	0
					県	0	県	0	県	0
事業名	農業振興一般経費				地方債	0	地方債	0	地方債	0
補正の理由	金川地区米麦共同乾燥調製施設の燃料タンク等の撤去のため				その他	32	その他	0	その他	32
					一般財源	175	一般財源	807	一般財源	982

補正の内訳	科目		既定額	補正額	計
金川地区米麦共同乾燥調製施設燃料タンク等撤去負担金　807,000円	18	金川地区米麦共同乾燥調製施設燃料タンク等撤去負担金	0	807	807
備考欄（メモ）					
		計	0	807	807

予算書のページ			事業コード	総合計画区分	既定額		補正額		計	
24	～	25	350724	○	事業費	23,321	事業費	7,900	事業費	31,221
款		項		目	財源内訳		財源内訳		財源内訳	
6	農林業費	1	農業費	4 畜産業費	国	0	国	5,800	国	5,800
					県	22,837	県	2,100	県	24,937
事業名	畜産振興事業費				地方債	0	地方債	0	地方債	0
補正の理由	畜産飼料価格の高騰による影響を受けた畜産事業経営体の事業継続を支援するため。 ふくおかの畜産競争力強化対策事業の事業実施件数が1件増えたため。				その他	0	その他	0	その他	0
					一般財源	484	一般財源	0	一般財源	484

補正の内訳	科目		既定額	補正額	計
畜産飼料高騰緊急対策交付金 ・交付対象件数　8件 ・交付予定金額　580万円 ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用 ふくおかの畜産競争力強化対策事業費補助金 ・飼料運搬機、飼料用米粉砕添加装置一式 ・補助率　県1/2 ・事業費　4,200千円 ・県費　2,100千円	18	畜産飼料高騰緊急対策交付金	0	5,800	5,800
	18	ふくおかの畜産競争力強化対策事業費補助金	22,837	2,100	24,937
備考欄（メモ）					
		計	22,837	7,900	30,737

令和4年度12月補正予算説明資料（一般会計）

（歳入）　　建設経済部　農政課　農業振興係（単位：千円）

予算書のページ			款		項		目		既定額	補正額	計
16	～	17	15	県支出金	2	県補助金	5	農林業費県補助金	63,714	2,100	65,814

節		既定額	補正額	計	説明
1	農業費補助金	63,714	2,100	65,814	

項目	既定額	補正額	計
福岡県畜産振興総合対策事業費補助金	22,837	2,100	24,937

対象事業費の増による

金川地区米麦共同乾燥調製施設修繕費の一部負担について

１．概要、経過

「金川地区米麦乾燥調製施設」は、昭和５７年度「農林業同和対策事業」により、事業主体は田川市（施設所有者）、管理主体は田川市金川農協（現在の田川農協）として整備された施設です。

今回、田川消防署の検査において、燃料タンク等の給油施設が現行の消防法に適合していないと指摘され、令和５年５月までに改善を求められました。

今回の改善に伴い、施設所有者である市に既設燃料タンク等の撤去費用を負担して欲しいとの要望があったため、田川農協と協議を重ねた結果、農業関係団体並びに担い手を支援し、農業の振興を図るとの観点から、燃料タンク等新設費用は田川農協が負担することとし、燃料タンク等撤去費用については田川市が負担することで一定の結論を得ました。以上のことから、燃料タンク等の撤去費用を負担するものです。

２．施設概要

⑴　所在地　　田川市大字夏吉 915-2

⑵　総工費　　約２億８０００万円（国庫補助 2/3）

⑶　構造等　　鉄骨造、平屋建、折板葺、839.89 ㎡

⑷　使用管理　　昭和５８年４月１日から田川市金川農協（現在の田川農協）へ使用許可

３．負担金とした理由

当該施設の燃料タンク等新設工事と撤去工事を一体的に発注することが、工事の効率性、安全性、費用の低コストにつながることから、田川農協が発注する工事への負担金を支出するものです。

工事区分	工事金額（税込）	市が単独発注した場合
タンク等撤去（市）	807,000 円	⇒　896,000 円（89,000 円の増）
タンク等新設（JA）	1,370,000 円	
計	2,177,000 円	

４．予算措置

歳出：6 款 1 項 3 目　負担金補助及び交付金　807,000 円

＊標記の補正予算案は、１２月定例会に上程する予定としています。

【施設写真】

全景

地上燃料タンク

地下燃料タンク

配管

配管

配管

ふくおかの畜産競争力強化対策事業（畜産 DX 推進対策）の実施について　【県単事業】

１．事業概要及び対象者

⑴　事業概要

スマート農業機械を活用し畜産 DX の実現に取り組む畜産経営体に対し、生産性向上に必要な機械・設備の導入経費を助成する（１/２以内）。

⑵　対象者（次の１から４の全てを満たしているもの）

１　事業実施主体等が認定農業者であること

２　飼養規模の拡大又は畜産物の生産量の増加が図られること

３　本事業を実施することにより、十分な効果が見込まれること

４　本事業で取得した機械設備から得られる情報の県への提供に協力すること

２．補正する理由

当事業は、7 月末に１件の畜産経営体から自動給餌関連機械設備導入の要望があり、県との協議の結果、当事業が活用できる見通しとなった。

当事業は令和４年度で終了予定であるため、県との協議により急遽、事業の追加要望を行い、９月１３日付で内報が出されたため、事業の実施を行おうとするものです。

３．申請者

田川市猪位金地区　　畜産経営体（養鶏）

４．補助内容

導入機械設備	事業費	県補助金	備考
飼料運搬機（フォークリフト）　１台	1,380,000 円	2,100,000 円	
飼料用米粉砕添加装置一式　２セット	2,820,000 円		
消費税等	420,000 円	－	
計	4,620,000 円	2,100,000 円	

歳入：15 款 2 項 5 目 1 節　福岡県畜産総合対策事業費補助金　2,100,000 円

歳出：6 款 1 項 4 目 18 節　ふくおかの畜産競争力強化対策事業費補助金　2,100,000 円

＊標記事業の補正予算案は、１２月定例会に上程する予定としています。

飼料用米粉砕添加装置一式

	品名	備考
①	飼料用米粉砕添加装置	
②	ＣＦコンテナ（1.9 ㎥）	
③	コンテナ架台	

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用について

田川市畜産飼料高騰緊急対策事業の実施について

１．目的

新型コロナウイルスによる影響に加え、畜産飼料価格の高騰（２年前の 1.5 倍超）による影響を受けた畜産事業経営体に対し、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（10/10）を活用して飼料代の一部を補助し、事業継続を支援する。

２．補助対象者

田川市内で畜産事業を経営している経営体

（肥育牛、乳用牛、養豚、養鶏、計８経営体）。

３．交付金額

経営規模に応じ、２０～２００万円を交付。

牛換算頭数で算出		
頭数規模	交付金額	対象件数
100 頭未満	20万円	2件
100～150 頭未満	30万円	1件
150～250 頭未満	50万円	3件
250～500 頭未満	100万円	1件
500 頭以上	200万円	1件

また、市内で経営を開始、継続し、かつ、家族経営中心の場合、上記表に５割を加算。

注:牛換算頭数とは、「牛1頭＝豚5頭＝鶏200羽」で換算

４．予算措置

歳出：6 款 1 項 4 目　負担金補助及び交付金　5,800,000 円

＊標記事業の補正予算案は、１２月定例会に上程する予定としています。

令和4年度

農業委員会事務局

（一般会計）

１２月補正予算説明資料

令和4年度12月補正予算　総括表（一般会計）

（農業委員会事務局）

（単位:千円）

歳　　入				
科　目	名　　称	既定額	補正額	計
13.3.1	証　紙　収　入	70	0	70
15.2.5	農林業費県補助金	3,756	343	4,099
20.4.3	雑　　入	160	0	160
歳　入　合　計		3,986	343	4,329

歳　　出				
科　目	名　　称	既定額	補正額	計
6.1.1	農業委員会費	10,503	394	10,897
歳　出　合　計		10,503	394	10,897

令和4年度12月補正予算説明資料 （一般会計）

（歳出）　　農業委員会事務局　　（単位：千円）

予算書のページ			事業コード	総合計画区分	既定額		補正額		計	
24	～	25	350110		事業費	10,370	事業費	394	事業費	10,764

款		項		目		財源内訳		財源内訳		財源内訳	
6	農林業費	1	農業費	1	農業委員会費	国	0	国	0	国	0
						県	3,707	県	344	県	4,051
事業名	農業委員会事業費					地方債	0	地方債	0	地方債	0
補正の理由	改正農業経営基盤強化促進法により、下記農業委員会業務が義務化され、令和4年度に限り、保守委託料を除く国庫補助10/10でタブレット端末を購入することができるため					その他	70	その他	0	その他	70
						一般財源	6,593	一般財源	50	一般財源	6,643

補正の内訳	科目		既定額	補正額	計
・地域計画策定に係る目標地図の素案の作成（タブレットを利用して農地の現地調査、集会所及び自宅等での作業） ・無断転用パトロール及び耕作放棄地の解消に向けた調査・指導（タブレットを利用して行う利用意向調査） ・活動記録書をタブレットで作成（農業委員等の活動の見える化）	11	通信費	0	22	22
	12	タブレット保守委託料	0	50	50
	13	ソフト使用料	0	43	43
	17	器具費	0	279	279
備考欄（メモ） 国庫補助であるが、福岡県を経由して交付されることから財源内訳は県の農業委員会交付金としている。					
	計		0	394	394

令和4年度12月補正予算説明資料 （一般会計）

（歳入）　　農業委員会事務局（単位：千円）

予算書のページ			款		項		目		既定額	補正額	計
16	～	17	15	県支出金	2	県補助金	5	農林業費県補助金	3,756	343	4,099

節		既定額	補正額	計	説　明
1	農業費補助金	3,756	343	4,099	

項目	既定額	補正額	計
農業委員会交付金	3,707	343	4,050
合計	3,707	343	4,050

改正農業経営基盤強化促進法に伴う対象事業費（令和4年度に限るタブレット端末購入費、タブレットに付随する通信費及びMDM利用料）の増による

令和4年度

建設経済部

都市計画課

（一般会計）

１２月補正予算説明資料

令和4年度12月補正予算　総括表（一般会計）

（建設経済部　都市計画課）

（単位:千円）

歳　　入				
科　目	名　　称	既定額	補正額	計
13.1.6	土　木　使　用　料	166	0	166
13.2.3	土　木　手　数　料	545	0	545
13.3.1	証　紙　収　入	1	0	1
14.2.1	総務費国庫補助金	7,500	0	7,500
14.2.4	土木費国庫補助金	35,500	0	35,500
15.1.5	県事務委譲交付金	324	0	324
16.1.1	財　産　貸　付　収　入	302	0	302
18.1.14	平成筑豊鉄道経営安定化基金繰入金	17,075	0	17,075
20.4.3	雑　入	190	0	190
歳　入　合　計		61,603	0	61,603

歳　　出				
科　目	名　　称	既定額	補正額	計
2.1.11	公共交通対策費	127,085	0	127,085
3.2.5	児童福祉施設費	3,982	0	3,982
6.3.1	緑化推進事業費	4,000	0	4,000
8.4.1	都市計画総務費	12,509	0	12,509
8.4.2	街　路　事　業　費	64,179	0	64,179
8.4.3	公　園　費	64,123	0	64,123
8.4.5	市街地整備事業費	117,396	0	117,396
歳　出　合　計		393,274	0	393,274

令和4年度　12月補正予算説明資料（一般会計）

（債務負担行為）　　建設経済部　都市計画課　コンパクトシティ推進室（単位：千円）

事項	期間	限度額	左の財源内訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
コミュニティバス購入費	令和5年度	35,251	5,357	23,600	0	6,294

事業内容及び実施方法等	限度額の積算方法			
		科目（節）		金額
コミュニティバスの運行車両5台のうち老朽化により故障等が頻発している2台について更新を行う。 また、令和5年9月末で西鉄バス「金田・方城線」が廃止となることに伴い、コミュニティバスの新規路線を同年10月から運行するため、車両を新たに1台購入する。 なお、令和5年度当初予算では、令和5年8月末までの納車が間に合わないため、債務負担行為を設定する。	・ノンステップ型バス　22,393千円×1台 ・小型車両　6,429千円×2台	17	備品購入費	35,251
		計		35,251

今後のコミュニティバス路線再編について

１　概要

令和５年９月末に、西鉄バス「金田方城線」の廃止及び「筑豊（特急）福岡線香春延伸」の試験運行終了が予定されている。そこで、令和５年１０月に市内公共交通網を再編し、交通空白地域の拡大を防ぐ。

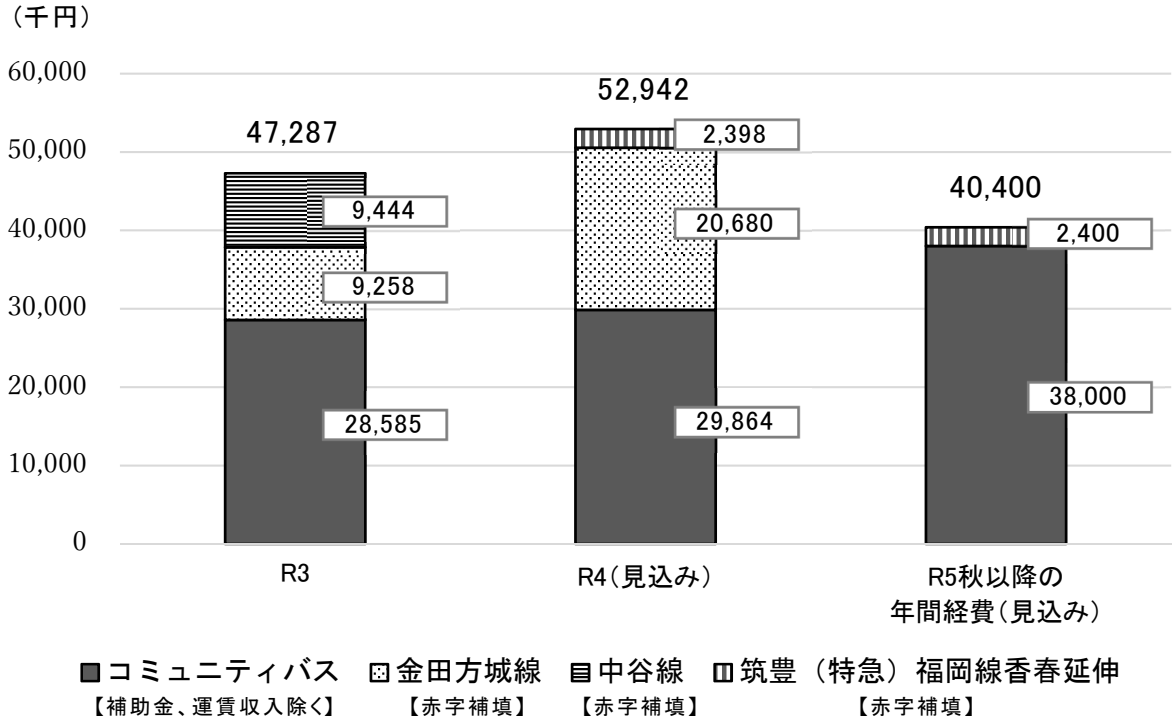
２　再編方針

・「筑豊（特急）福岡線香春延伸」は、本格運行に向けて西鉄と協議する。

・「金田方城線」は、廃止後にコミュニティバス路線を新設する（詳細は今後検討）。

・再編に合わせ、老朽化した車両２台を更新し、新規路線に車両１台を導入する。

＜田川市におけるバス運行に伴う負担額の推移＞



※中谷線は令和３年度で廃止、筑豊（特急）福岡線香春延伸は令和４年度から試験運行

○車両の概要

車両	登録 年月	経過年数 （R4.10 現在）	走行距離 （R4.9 現在）	R5.10 以降
マイクロバス【黄】 （ノンステップ型）	R3. 9	1 年　1 月	41,390 km	継続
マイクロバス【桃】 （ノンステップ型）	R3. 9	1 年　1 月	40,836 km	継続
マイクロバス	H18.10	16 年　0 月	502,384 km	更新 （ノンステップ型）
マイクロバス	H24.11	9 年　11 月	128,030 km	継続
小型車両	H22. 8	12 年　2 月	575,947 km	更新
小型車両	－	－	－	新規導入

○更新及び新規導入車両の主な仕様

種別	ノンステップ型バス	小型車両
座席数 （乗務員除く）	18 席以上	13 席以上
全長	7.0ｍ以下	5.4ｍ以下
燃費	6.0 km/L 以上 （重量車モード燃費値）	10.0 km/L 以上 （WLTC モード）

３　車両購入経費

（単位：千円）

車両購入経費	財源内訳				
	国庫補助金			起債 （過疎債）	一般財源
		R5 年度	R6 年度※		
35,251	10,714	5,357	5,357	23,600	937

※国庫補助金は２か年に分割され交付されるため、令和５年度は一般財源から 5,357 千円を充てる

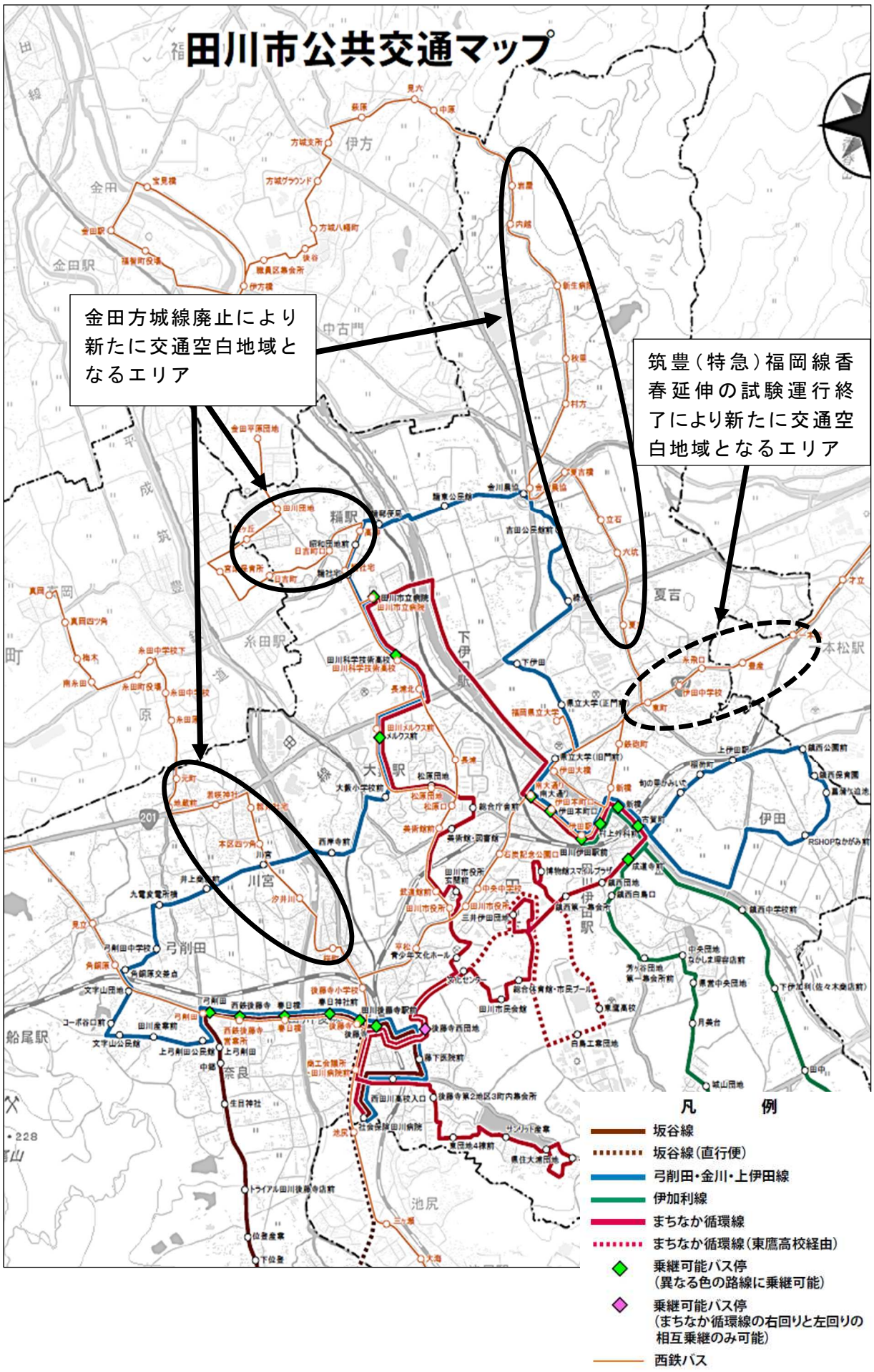
【実質負担額】　【車両購入経費】　【国庫補助金】　【交付税措置額】
8,017 千円　＝　35,251 千円　－　10,714 千円　－　23,600 千円×0.7

４　車両購入予算の計上時期

令和４年１２月補正予算（債務負担行為）

５　車両購入スケジュール（予定）

	R4	R5									
	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
２千万円超の財産取得	・12月議会　補正予算案）	・入札	・仮契約	・契約 ・３月議会　財産取得議案）					・納車	・30日 金田方城線廃止、筑豊　特急）福岡線香春延伸試験運行終了	・２日 コミュニティバス路線再編による運行開始
２千万円未満の財産取得				・契約 ・入札					・納車		


田川市公共交通マップ
金田方城線廃止により新たに交通空白地域となるエリア
筑豊（特急）福岡線香春延伸の試験運行終了により新たに交通空白地域となるエリア
凡　例
坂谷線
坂谷線（直行便）
弓削田・金川・上伊田線
伊加利線
まちなか循環線
まちなか循環線（東鷹高校経由）
乗継可能バス停
（異なる色の路線に乗継可能）
乗継可能バス停
（まちなか循環線の右回りと左回りの相互乗継のみ可能）
西鉄バス

令和4年度

建設経済部

土木課

（一般会計）

１２月補正予算説明資料

令和4年度12月補正予算　総括表（一般会計）

（建設経済部　土木課）

（単位:千円）

歳　　入				
科　目	名　　称	既定額	補正額	計
11.1.1	交通安全対策特別交付金	10,000	0	10,000
13.1.4	農　林　業　使　用　料	2,608	0	2,608
13.1.6	土　木　使　用　料	21,336	0	21,336
13.2.3	土　木　手　数　料	194	0	194
13.3.1	証　紙　収　入	9	0	9
14.2.4	土木費国庫補助金	189,190	0	189,190
14.3.3	土木費国庫委託金	21,748	0	21,748
15.2.5	農林業費県補助金	48,837	0	48,837
15.2.7	土木費県補助金	16,970	0	16,970
15.2.10	災害復旧費県補助金	4,413	0	4,413
16.1.1	財　産　貸　付　収　入	40	0	40
18.1.6	特定農業施設管理基金繰入金	56,332	0	56,332
20.4.3	雑　入	4	0	4
歳　入　合　計		371,681	0	371,681

歳　　出				
科　目	名　　称	既定額	補正額	計
2.1.16	諸　費	98	0	98
6.1.5	農　地　費	317,130	3,720	320,850
8.2.1	道路橋りょう総務費	21,502	0	21,502
8.2.2	道路橋りょう維持費	145,267	0	145,267
8.2.3	道路橋りょう新設改良費	593,726	0	593,726
8.3.1	河　川　総　務　費	48,950	0	48,950
8.4.4	国　土　調　査　費	5,430	0	5,430
9.1.4	水　防　費	151	0	151
11.1.1	道路橋りょう災害復旧費	8,000	0	8,000
11.1.2	河川等災害復旧費	1	0	1
11.2.1	農林施設一般災害復旧費	13,422	0	13,422
歳　出　合　計		1,153,677	3,720	1,157,397

令和4年度　12月補正予算説明資料（一般会計）

（歳出）　　建設経済部　土木課　土木管理係　　（単位：千円）

予算書のページ			事業コード	総合計画区分	既定額		補正額		計	
24	～	25	350920	○	事業費	118,037	事業費	3,720	事業費	121,757
款		項		目	財源内訳	国	財源内訳	国	財源内訳	国 0
6	農林業費	1	農業費	5 農地費		県 48,837		県		県 48,837
事業名	農業用施設改修事業費					地方債 63,700		地方債		地方債 63,700
補正の理由	負担金の増による					その他		その他		その他 0
						一般財源 5,500		一般財源 3,720		一般財源 9,220

補正の内訳	科目		既定額	補正額	計
県営ため池事業において補償費等が発生し、負担金が増額したため	12	設計等委託料	10,500	0	10,500
	12	耐震調査等委託料	3,432	0	3,432
	12	ハザードマップ作成委託料	9,405	0	9,405
	14	農村環境整備事業工事請負費	90,800	0	90,800
	18	ため池整備事業負担金	3,900	3,720	7,620
備考欄（メモ）				0	0
				0	0
				0	0
	計		118,037	3,720	121,757

予算書のページ			事業コード	総合計画区分	既定額		補正額		計	
	～				事業費		事業費		事業費	0
款		項		目	財源内訳	国	財源内訳	国	財源内訳	国 0
						県		県		県 0
事業名						地方債		地方債		地方債 0
補正の理由						その他		その他		その他 0
						一般財源 0		一般財源 0		一般財源 0

補正の内訳	科目	既定額	補正額	計
				0
				0
				0
			0	0
			0	0
備考欄（メモ）			0	0
			0	0
			0	0
	計	0	0	0

令和 4 年度　農村地域防災減災事業（ため池整備事業）地区別明細表

| 福　岡　県 | なつよし
夏吉地区 | | |